

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	ヘルスケア 事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,938,349	478,837	379,787	54,933	12,851,908	—	12,851,908
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,705	146,480	3,074	—	151,260	(151,260)	—
計	11,940,055	625,317	382,862	54,933	13,003,168	(151,260)	12,851,908
営業利益	905,141	34,297	57,393	27,894	1,024,726	(305,429)	719,297

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の事業の内容

- (1) 調剤薬局事業・・・処方箋受付専門の医薬品の販売を行っております。
- (2) 医薬品卸事業・・・医療機関等へ医薬品の販売を行っております。
- (3) ヘルスケア事業・・・介護施設の運営、医療施設等の賃貸業務、及び医療・介護に付随する業務を行っております。
- (4) 不動産事業・・・一般不動産を所有し賃貸業務を行っております。

3 事業区分の変更

「調剤薬局事業」「医薬品卸事業」「介護事業」「不動産事業」としておりました事業区分を、第1四半期連結会計期間から「調剤薬局事業」「医薬品卸事業」「ヘルスケア事業」「不動産事業」の4区分といたしました。

「介護事業」に医療機関への賃貸業務を加えたものを「ヘルスケア事業」、一般不動産の賃貸業務のみを「不動産事業」とするものです。

当社グループは、ビジネスモデルである介護と医療の複合施設の開発を推進しております。昨年12月には㈱ヘルスケアー光が運営する医療モールの隣接地に、3施設目となる有料老人ホームを開設いたしました。介護施設と医療機関は密接な連携が必要であり、当該事業を「ヘルスケア事業」として一元的な収益管理を行うこととしたための変更であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、従来の区分による事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	介護事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	11,938,349	478,837	284,534	150,187	12,851,908	—	12,851,908
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,705	146,480	274	2,800	151,260	(151,260)	—
計	11,940,055	625,317	284,808	152,987	13,003,168	(151,260)	12,851,908
営業利益	905,141	34,297	24,051	86,955	1,050,445	(331,148)	719,297

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の事業の内容

- (1) 調剤薬局事業・・・処方箋受付専門の医薬品の販売を行っております。
- (2) 医薬品卸事業・・・医療機関等へ医薬品の販売を行っております。
- (3) 介護事業・・・介護施設、有料老人ホームの運営を行っております。
- (4) 不動産事業・・・医療施設等の不動産を所有し賃貸業務を行っております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
	金額(千円)
I 売上高	11,927,881
II 売上原価	10,738,945
売上総利益	1,188,936
III 販売費及び一般管理費	680,183
営業利益	508,752
IV 営業外収益	7,625
V 営業外費用	67,289
経常利益	449,088
VI 特別利益	3,200
VII 特別損失	3,109
税金等調整前四半期純利益	449,179
税金費用	220,510
四半期純利益	228,669

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第3四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)
	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	449,179
減価償却費	132,070
のれん償却額	55,968
賞与引当金の増減額(減少:△)	106,379
退職給付引当金の増減額(減少:△)	14,497
売上債権の増減額(増加:△)	△ 88,420
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 38,759
仕入債務の増減額(減少:△)	29,796
その他	97,061
小計	757,772
法人税等の支払額	△ 363,952
その他	△ 55,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,539
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 231,468
無形固定資産の取得による支出	△ 872
その他	△ 7,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 240,306
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	900,000
長期借入金の返済による支出	△ 764,034
社債の償還による支出	△ 500,000
自己株式の取得による支出	△ 54,050
配当金の支払額	△ 39,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 457,997
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 359,764
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,868,940
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,509,176

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期(平成21年2月期第3四半期)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	介護事業 (千円)	不動産 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	11,149,140	420,310	206,515	151,914	11,927,881	—	11,927,881
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,820	116,490	—	3,600	122,910	(122,910)	—
計	11,151,960	536,800	206,515	155,514	12,050,791	(122,910)	11,927,881
営業費用	10,443,608	518,975	194,320	75,898	11,222,802	196,325	11,419,128
営業利益	718,352	17,825	12,194	79,616	827,988	(319,236)	508,752